

4 水のあるくらしを守るために

⑤水を大切に使う工夫



まちや家の中では、かぎられた水を大切に使うためにどのような工夫をしているのかな。

ここがすごい！
福岡市！

全国と比べても、とても高い節水意識！

福岡市の皆さんは、水を大切に使うという意識（節水意識）がとても高く、節水に心がけているという人が、92.5%います。

これは全国値（80.5%）と比べても高い値です。また、1人が1日に使う量（200L）も、他の都市（212L～311L）と比べ、少ないです。



雑用水を使っているしるし（シール）

注意

この便器には雑用水を使っています。

雑用水を利用する



雨水を利用する



雨水を利用しているみずほPayPayドーム福岡

雑用水とは、一度使った水道水や雨水をきれいにしてトイレの洗浄や樹木の水やりなどに再利用する水のことです。福岡市では、トイレや樹木の水やりには雑用水を利用するように学校、地下鉄、デパートなどをお願いしています。



みずほPayPayドーム福岡や、キャナルシティ博多では、雨水を利用しているそうだよ。わたしたちの家の中での工夫はないのかな。

節水型便器を利用する

1回あたりに使う水の量

節水型でない便器を使った場合

約12L

節水型便器を使った場合

約4～8L



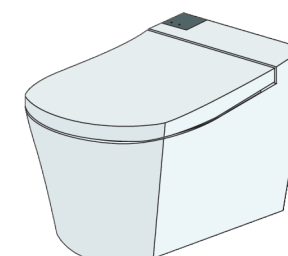
このようなものを利用すると、うまく節水できるね。

●そのほかにもある節水に役立つ器具 ※むだな水を使わなくて済みます。



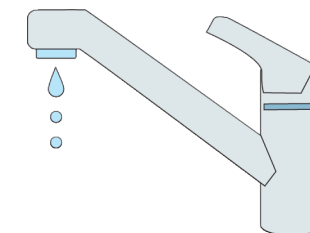
節水型シャワーヘッド

水圧を調整することができ、使用水量を少なくすることができます。



タンクレストイレ

タンク付トイレに比べ、節水効果が高いものが多いです。



シングルレバー式
湯水混合じゃ口

レバーひとつで、水の量や温度調節ができます。



自閉式水栓

じゃ口の閉め忘れや出しっぱなしを防ぐことができます。



学校やわたしの家でも節水ができるようにいろいろ工夫されているんだね。

もしも…



顔を手を洗ったり、歯をみがくとき、水道の水を流しっぱなしにすると…

1分間で、牛乳パック(1L)の約12本分(約12L)がむだになります。



(解説) ●節水意識の92.5%は、令和5年度市政アンケート調査の調査結果です。全国値の80.5%は、内閣府「水循環に関する世論調査」(平成26年度)の調査結果です。

●みずほPayPayドーム福岡は屋根に降った雨水を貯留槽に貯め、ろ過装置を通してトイレと植栽の水やりに利用しています。貯留槽は約2,900㎡の水を貯めることができます。また、キャナルシティ博多は雨水を貯留槽に貯め、ろ過装置を通して消火機能と親水機能を持つ運河の水に利用しています。貯留槽は約1,000㎡の水を貯めることができます。

●平成15年度施行の「福岡市節水推進条例」により、「処理水」という言葉は「雑用水」という言葉になりましたので、それ以降のシールには「雑用水」と記されています。

(ねらい) 節水について、身近な生活などをふりかえって考えさせてください。

(解説) ●他の都市(212L～311L)とは、北九州市や熊本市などの政令指定都市と東京都です。